

この国には、  
エネルギーを逃さない技術がある。

#### 輪島塗 × 低燃費タイヤ

石川県・輪島塗。その芸術性が世界でも評価される輪島塗だが、他と一線を画すのは高い実用性にある。珪藻土を焼成した“輪島地の粉”と呼ばれる粉末を下地に混ぜることで、堅牢性はもちろん断熱性を高次元で実現。料理の熱を逃さない、まさに古来のエネルギー効率化技術だ。住友ゴムのタイヤ「エナセーブ NEXT II」も、エネルギー効率化を使命として生まれた。安全に必要な高いウエットグリップ性能はもちろん、路面との間で生じる“転がり抵抗”を大幅に減らすことで、ラベリング制度<sup>※1</sup>の最高グレード「AAA-a」を獲得。そのうえ耐摩耗性能も51%向上<sup>※2</sup>させ、省資源にも大きく貢献している。低燃費のさらにその先へ。住友ゴムの技術は進化をやめない。

※1：2010年から策定されている業界自主基準です。詳しくは、JATMA（一般社団法人日本自動車タイヤ協会）のホームページをご覧ください。  
※2：当社従来品「エナセーブ NEXT」との比較



**DUNLOP**  
エナセーブ  
NEXT II

# 住友ゴム発、世界技術。



住友ゴム工業株式会社  
SUMITOMO RUBBER INDUSTRIES, LTD.